

皮膚軟化剤

日本標準商品分類番号

872661

2008年7月改訂(第3版)  
(局方名、販売名併記)  
2005年7月改訂(第2版)  
(薬事法改正による表示変更)

承認番号	16000AMZ05468
薬価収載	2008年7月
販売開始	2000年4月

# 氷 酢 酸「東豊」

日本薬局方 氷 酢 酸

Glacial Acetic Acid

## 20kg

第二石油類  
危険等級Ⅲ

水溶性  
火気厳禁



発売元  
吉田製薬株式会社  
東京都中野区中央5-1-10

製造販売元  
東豊薬品株式会社  
東京都葛飾区西新小岩4-15-3

貯 法：気密容器、火気を避けて室温保存  
使用期限：ラベルに記載

### 【組成・性状】

#### 1. 組 成

本剤は酢酸( $C_2H_4O_2$ ) 99.0%以上を含む。

#### 2. 性 状

本剤は無色透明の揮発性の液又は無色若しくは白色の結晶塊で、刺激性の特異なおいがある。

### 【効能・効果】【用法・用量】

洗浄液、収れん液の調剤に用いる。また、緩衝・矯味の目的で調剤に用いる。

### 【使用上の注意】

#### 1. 適用上の注意

使用時

- 1) 本剤の蒸気は引火しやすいので注意すること。  
(引火点約44℃)
- 2) 本剤の蒸気は呼吸器を刺激し、皮膚に触れると激しい炎症を起こす。
- 3) 本剤は、皮膚、粘膜を刺激し、これを腐食、発泡、発赤させる作用がある。
- 4) 誤って摂取した場合、口、咽喉、腹部に激痛を与え粘膜に潰瘍を生じ、嘔吐、吐血、下痢を起こし、呼吸及び体温の異常、虚脱等の症状とともに、タンパク尿、尿毒症を併発する。激痛にはモルヒネ注射を行い、牛乳、卵白、水酸化マグネシウム又はカルシウムを与える。炭酸塩、重炭酸塩の投与は避け、胃洗浄は行なってはならない。
- 5) 皮膚についたら十分に水洗いし、程度が大きい時は医師に相談すること。

製造番号

使用期限

### 【取扱い上の注意】

皮膚、その他不要の物に付着しないように注意して取扱うこと。

### 【文献請求先】

吉田製薬株式会社 学術部



容 器:PE  
キャップ:PE